

## 決算審査で審査する事業の選定方法について

令和 4 年 3 月 2 3 日

今年度から決算審査で審査する事業の選定に関して、議会として関与することとなり、次のとおり対応したが、来年度も同様に取り扱うこととする。

《決算審査の対象事業の選定方法》

事前に執行部から、審査対象の決算年度の全ての事業、そのうち決算審査で報告予定の事業がどれかわかる一覧資料を提出していただき、当該年度の議案説明資料等を参考に各分科会において確認し、必要に応じて報告事業の追加等を依頼する。

その際、審査に要する時間や執行部の負担を配慮し、事業量が過大とならないよう主査が一定の調整を行う。

※公営企業分科会は全ての事業を報告予定であり対象外

## 【追加事業の選定の流れ】

時 期	内 容
6 月中旬	○執行部から決算審査対象事業リストの提出 <sup>*</sup> を受けて、主査から各委員に追加等希望事業の照会を実施（対象は所属分科会所管の事業のみ） ※様式は別紙のとおり
6 月下旬	○各委員が追加等希望事業について理由を付して回答
7 月上旬	○各分科会で追加希望事業を決定（分科会を開催して検討、又は主査一任） ※希望理由を考慮しつつ、審査時間や執行部の負担が過大とならないよう主査が調整（令和 3 年度と同様に各分科会の追加希望は 10 事業程度を目安とする）
	○執行部に追加等記号事業を提出

## 【参考】令和 3 年度の実績

分科会名	総事業数	執行部による 当初事業数	議会による 追加等事業数	最終審査 事業数
総務教育	3 1 9	8 4	4	8 8
福祉生活	5 0 2	7 2	1 2	8 4
農林水産商工	4 1 3	6 4	1 0	7 4
地域づくり県土警察	5 3 7	1 1 1	5	1 1 6
合 計	1, 7 7 1	3 3 1	3 1	3 6 2

# 令和3年度決算審査特別委員会で報告する主要事業

【総務教育分科会】

部局名：令和新时代創造本部

この欄に“○”があるのが執行部が報告予定の事業

事業番号	事業区分 (記載例)	課	新規継続	前年度報告	事業名	R3当初予算額	R3 R3 修正額	R3最終 予算額	決算審査 報告 (部局)	決算審査 報告 (議会)	(備考) 2月補正 金額満額	(備考) R4へ 繰越
1	一般事業	新時代・SDGs推進課	継続	○	鳥取県版SDGs推進事業	2,595	0	2,595	○			
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
26												

議員からのご意見により、塗りつぶし  
部分の項目を追加